

## 阪急杯

<AI注目馬>

2, 8, 15

<最終見解>

最近の当コースはディープ系が走りやすい馬場に。

土曜の当コースも内枠のディープ系が 2、3 着。

本命はサトノラムセス。

母父ディープインパクト。

父のルーラーシップは母父ディープで最も成功を収めていて、  
母父の個性を出しやすい種牡馬。

キャリアを重ね、短距離重賞勝ち馬の祖母の資質が出てきました。

ディープは勢いに乗れ、は母父でも健在。

相手本線はグレナディアガーズ。

ダディーズビビットは父がディープ系。

ハウオウアマゾン、人気ない当コース実績馬。

外からすんなり先行できそうなメンバーで期待値は高いです。

## 中山記念

<AI注目馬>

1, 5, 12, 14

<最終見解>

本命はシュネルマイスター。

父ノーザンダンサー系のキングマン。  
サンデーを持たない馬。

母父も古くから当レースに強いサドラーズウェルズ系。  
当レースでも実績残すインザウイングスの系統。  
当レース向きの非主流血統。

流れに乗れる距離延長馬が有利なレース。  
加えて、他の実績馬が短縮ばかりも有利。

関東圏のマイル以上では崩れたことがない馬。

相手本線はソーヴァリアントも短縮で取りこぼす可能性も。

イルーシヴパンサーも好位に入れる可能性あるメンバーと枠。